

## 1702-17エジロロ朝顔の

# 明後日朝顔の7つの気持ち

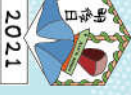
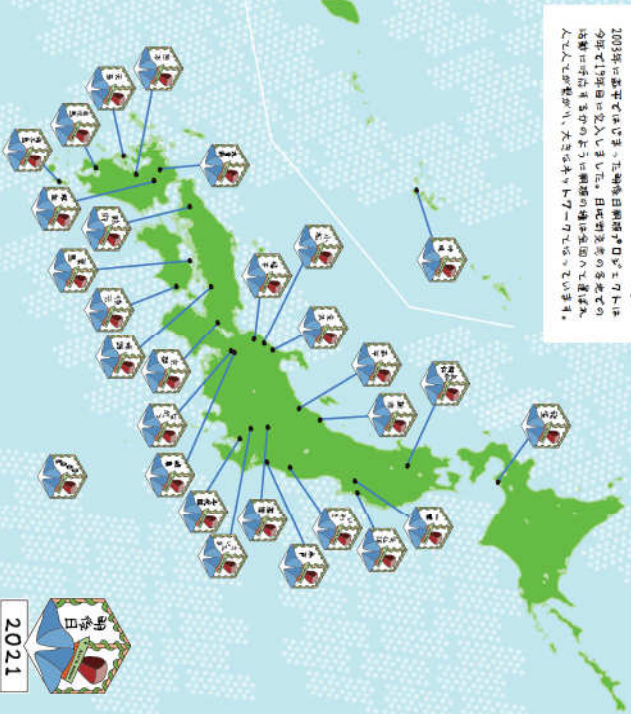
- 1 種を収獲した時は芽生える、記憶を形にした不思議な気持ち。
- 2 種を蓄えている時に感じる、待つ時間を楽しみが気持ち。
- 3 種を送る時に思う、地域と地域がつながる気持ち。
- 4 種を土に植えた時に思う、見えないものを信じる気持ち。
- 5 種がロープに巻きついた時に感じる、ホッとした気持ち。
- 6 花が開いた時に感じる、声をかきたてる気持ち。
- 7 種の糸ができた時に生まれる、  
これまでとこれからが繋がる気持ち。

## 明後日朝顔の歴史と広が

- 初代 基平 明後日朝顔の種を収獲。  
 2代目 基平で種を収獲。  
 3代目 基平の種が水戸へ種が運ばれる。[全国2地域]  
 4代目 福岡、天守府、岐阜が参加。[全国5地域]  
 5代目 金沢、神奈川、伊豆、熊本、天草、鹿児島、沖縄、秋田が参加。[全国13地域]  
 6代目 つくば、北平、鳥取、鹿児島が参加。[全国7地域]  
 7代目 新潟、富山、福井、四万十、種子島が参加。[全国22地域]  
 8代目 千代田が参加。つくばが参加。[全国22地域]  
 9代目 茨城が参加。[全国23地域]  
 10代目 鳥取、大館、上戸仁が参加。[全国26地域]  
 11代目 十和田、宇都、一関が参加。北平が参加。[全国28地域]  
 12代目 十日町、新潟が参加。あづかのが参加。[全国29地域]  
 13代目 台北、米見が参加。十和田、粟島が参加。[全国29地域]  
 14代目 発生が参加。四万十が参加。[全国29地域]  
 15代目 さいたまが参加。十日町が参加。[全国29地域]  
 16代目 [全国29地域]  
 17代目 前野、いわきが参加。宇都が小池に改名。侍示、米見、台城が参加が休止。  
 種球、福岡が参加。[全国26地域]  
 20代目 ちから、京都が参加。侍示が復活。[全国29地域]  
 20代目 粟島、団体としてD00Rが参加。鳥取が休止、大館が参加。[全国28地域+団体]

### 全国朝顔MAP

2021年10月1日に開催される「第26回明後日朝顔まつり」は、今年で19回目に入ります。この日は、日本朝顔の各地で、各地で朝顔を育てる人々の集い、大規模なイベントが行われます。



### 朝顔の母の歴史について

朝顔の母の歴史は、1003年の基平から、今までの地域です。そして、その朝顔の母が各地に運ばれていきました。人と地域、地域と地域を繋いでいます。それが、朝顔の母の歴史、母の歴史、母の歴史があります。

歴史書「アサギ」(2020)に基平・あからで採れた母	種を収獲した土地の歴史書
2021	2021年に種を収獲した地域名
2020	姫路
2019	姫路
2018	姫路
2017	姫路
2016	姫路
2015	姫路
2014	姫路
2013	水戸
2012	水戸
2011	水戸
2010	水戸
2009	水戸
2008	水戸
2007	水戸
2006	水戸
2005	水戸
2004	基平
2003	基平



朝顔の母の歴史は、1003年の基平から、今までの地域です。そして、その朝顔の母が各地に運ばれていきました。人と地域、地域と地域を繋いでいます。それが、朝顔の母の歴史、母の歴史、母の歴史があります。

種は、まだ見ぬ先へ思いを馳せている。  
 種は、時を越える事の出来る乗り物である。  
 種は、見知らぬ土地に行くと事が起きるかもしれない。  
 種は、今も今もまだ、記憶が懐かしい。

